

あなたも認知症サポーターになりませんか！

現在、65歳以上の18%以上（約6人に1人相当）の方が認知症と推定されており、「認知症」になっても本人の意思が尊重され、地域で暮らし続けることができるよう、「認知症の方の理解者を増やす」取組を行うことが必要です。

認知症サポーターとは

認知症について正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方やその家族をあたたく見守る「応援者」です。磯子区の認知症サポーターは、令和5年3月末時点で20,000人を越えました。今後も更にサポーターを増やしていきたいと考えています。

認知症サポーターになるにはどうしたらいいの？

お近くの地域ケアプラザなどで認知症サポーター養成講座を開催しています。

認知症についての正しい知識や認知症の方どのように接したら良いかなどを学びます（1時間半程度・無料）。受講された方には、認知症サポーターの証として認知症サポーターカードをお渡ししています。

認知症サポーター養成講座を受けた後は？

認知症サポーター養成講座で学んだ知識を活かして、地域・学校・職場で困っている人がいたら優しく声をかけてみてください。周りに「認知症かな？」と気になる人がいたら、相談機関に相談するよう伝えてください。地域の認知症カフェ等でボランティアとして活動することもできます。

認知症サポーターが1人でも多く増えることが、「認知症になっても暮らしやすいまちづくり」につながります。

磯子区
認知症
みんなで支えるまち

これって認知症!?
認知症クイズ

- ① 昨晚何を食べたか忘れる。
- ② ごはんを食べたこと自体を忘れる。
- ③ 有名人の名前が思い出せない。
- ④ 同じものを何度も買ってくる。
- ⑤ 真夏なのにコートを着て出かける。

※答えはめくった下部にあります。

「認知症みんなで支えるまち」

Ninicho Supporter
私は認知症サポーターです。
全国キャラバン・メイト連絡協議会

認知症サポーターカード

【お問合せ】

磯子区高齢・障害支援課

電話 750-2417 FAX 750-2540